

## ワーファリンを服用中の方に

ワーファリンは、血液の塊が血管をふさぐ病気(塞栓症、血栓症)の治療や予防のために処方されます。不整脈のある方に起こる脳梗塞(塞栓)などの予防、エコミークラス症候群などによる肺塞栓症や心臓手術後の血栓症の予防などに処方されます。

肝臓では、血を止める仕事をするタンパク質を作っています。ワーファリンは、この時に使われるビタミンKの働きを邪魔します。その結果として血液が固まりにくくなります。服用しはじめてから効果が出るまでに約1日かかり、服用を中止しても4~5日間効果が続きます。打ち身などでの軽いけがでも青あざが出来ることがあります。注意が必要です。納豆、クロレラ、青汁などビタミンKを多く含む食品は、ワーファリンの効きを弱くしますから治療中の方はこれらの食品を摂取してはいけません。

効き具合を確かめるために血液検査(プロトロンビン時間=PT)を定期的に行います。PT-INRの測定値が1.6~2.4位になるよう薬の量が調節されます。服用中の方は、医師、歯科医師<sup>(注・参照)</sup>、薬剤師にワーファリンを服用中である事を伝えて下さい。

(注) 最近では、歯を抜く時でもPT-INR値が2.5以下ならワーファリンの服用を止めないように薦められています。[http://www.j-circ.or.jp/guideline/pdf/JCS2004\\_kasanuki\\_h.pdf](http://www.j-circ.or.jp/guideline/pdf/JCS2004_kasanuki_h.pdf)